

諸行動名 神奈川県連 クリーンキャンペーン  
日 時 2020年11月28日(土) 10:00~  
場 所 大和市:東神トラックステーション  
参加者 6単組12名 他:本部3名・県連2名

運輸労連神奈川県連は、大和市:東神トラックステーションにて、清掃活動を行いました。活動に参加したのは県央地区連絡協議会を中心とした6単組支部12名。

中央本部より世永中央副執行委員長をはじめ3名が状況確認と取材のために来場しました。最近のトラックステーションは、気持ち良いほど綺麗になりました。とはいえ、草むらから危険度100%の怪しいものが若干出てきます。きちんとトイレに流して欲しいものです。

何度か清掃活動の経験がある方は、見違えるほどのゴミの量にびっくりしていました。これも、日々清掃をされている方のおかげですね。本日はご苦労様でした。

なお、昨年のクリーンキャンペーン(2019年11月16日開催)時と今回の活動をYouTubeにて配信しています。県連HPから視聴できますのでご覧ください。



## 【行動者の感想】



東神トラックステーションにて開催しました。例年でしたら組織拡大で運輸労連 PR 活動でしたが、前回 2 月に行ったクリーンキャンペーンでもあまりにもゴミが多いのと汚なさと、我々の活動では無理がありすぎ、クリーンキャンペーン自体がとても疑問視していました。

運輸労連本部からも何度か視察にお越し頂きました。トラック協会にも掛け合っただき、専門の清掃業者が入り、2 月の汚さがウソみたいになりました。

当日は総勢 20 名くらいで緑地帯を中心に、ゴミ拾いを行い少量の不燃物、ペットボトルを回収し、予定時間内に終了する事が出来ました。労連本部からも視察に来られたので、以前からの変貌ぶりを伝えました。この程度でしたら、県連クリーンキャンペーンも継続して開催する事が出来ます。コロナ禍でウィルス感染のリスクがあり大変ではありますが予防策、注意喚起を徹底してこれからの活動に活かしていきます。

ヤマト運輸労働組合厚木支部 執行委員長 今井 勇



私がクリーンキャンペーンに参加したのは今回が 2 回目になります。前回はゴミの多さにおどろきました。ごみ箱が設置されているにもかかわらず施設内はゴミだらけ。約一時間ほどでゴミ置き場がいっぱいになりました。

しかし今回は見違えるほどゴミが少なく、聞けば週 1 回の業者清掃を週 2 回に増やし、今まで手をつけていなかった緑地帯も清掃しているとの事でした。管理人さんに声をかけると、「いろいろあったんだよ」と多く

は語って頂けませんでした。ちゃんと管理されている事と利用者の皆さんのマナーの良さに感嘆しながらの清掃活動でした。

セイノスーパーエクスプレス労働組合京浜支部 副委員長 井出雅人



トラックステーションと言うとゴミが沢山落ちているというのが昔からの印象でしたが東神トラックステーションは業者の方が週 2 回お掃除をしてくれていると言う事で大変綺麗なトラックステーションでした。

当日は集まった方たち全員でゴミ袋 1 枚分も集まらないぐらいのゴミしかなく大変ビックリしました。

しかしながらゴミ箱の中に入っているゴミは分別がされていない物も少し見受けられていたのでトラックステーションを使う者としてゴミの分別なども気をつけなくてはいけないなと再認識できました。

これからも綺麗にトラックステーションを使っていきたいと思います。

全日通労働組合神奈川支部 執行委員 中鉢 実





東神トラックステーションは、昔からよくお世話になってますが、組合の活動で清掃に参加するようになってから、見えないところはこんなにゴミだらけだったんだと驚かされました。前回、参加した時はゴミ袋が直ぐに一杯になり、ゴミ袋を沢山持って行った事や変なものが捨ててあったことなどを思い出しましたが、今回はゴミが少なくてビックリしました。このまま綺麗な状態のままだと良いのですが、またこのような機会があったら参加したいと思います。

ヤマトボックスチャーター労働組合 須田吉伸



1年前くらいになるかと思いますが、12月に『運輸の日』で組織拡大と午後から清掃活動しましたが、11月のクリーンキャンペーンの後でも、多いごみの量！どうすればポイ捨てが無くなるのか？なんて考えていました。

前回よりかはゴミの量は少なく感じましたが、それでもやはり、マナーを守らないドライバーが多くみられました。やはり、雑草などが生い茂っている所をコンクリートなどにすればゴミは減ると思いました。

後は我々が行っている姿を見て沢山のドライバーさんが何かを感じとってもらえるように、取り組んで行くしか無いかと思います。

ヤマト運輸労働組合湘南支部 執行委員長 伊丹正彦



クリーンキャンペーンに参加しました。トラックの後ろ（緑地帯）にゴミがちらほら、全体的に綺麗なのではないかと感じました。この施設はドライバーの休息・休憩のためにある施設ですがたくさんのドライバーさんが、トラックの中で仮眠をとっているとは思いませんでした。しっかり休めるのか疑問です。幹線輸送での事故は重大化しやすく、ドライバーの休息の大切さを考えると、しっかり休息できる施設が大切だと思います。

ヤマト運輸労働組合厚木支部 副執行委員長 岡村紀子



何ヶ月ぶりの野外行動になるのでしょうか。久しぶりに東神トラックステーションでの清掃を行いました。以前よりはだいぶ清掃はされてると感じましたが、細かく見ると、まだまだ、ゴミは捨ててある状況であり、これが施設を利用するドライバーのマナーなのか、それとも毎日が忙しく正しく捨てる気力がなく、ついついあまり見えない場所に投棄しているのか、その辺も非常に気になりました。

しかし、私達はハンドル握る皆さんが気持ち良く仕事をしていただくために、出来ることとして、今後もクリーンキャンペーンを継続し、その事が各ドライバーの皆さんの目にとまり、労働組合に少しでも興味を示していただければ幸いです。

ヤマト運輸労働組合横浜支部 執行委員長 高橋 徹